

長い間、地元の人によって里山の木は炭や薪に、谷戸は田んぼや畑として利用されていましたが、昭和40年代以降社会の変化と共に使われなくなりました。

昭和30年代までこのような所にはたくさんの種類の生き物が生息し、生物多様性に富んだところでした。

人の手が入らなくなってやや少なくなったものの、ここには今では珍しくなった貴重な生き物がいろいろいます。

2015年、神奈川県自然保護協会が選ぶ県内生物多様性ホットスポットとして選定されました。

あつぎこどもの森公園憲章

私たち厚木市民は、『あつぎこどもの森公園』において、多くの生き物に恵まれた自然環境や里山の文化などの資源を守り、いかながら、遊んで学んで元気になれる自然体験活動を通じてたくましい子どもたちを育てる取組を推進するため、この憲章を定めます。

- 私たちは、厚木市の生き物にとって重要な場所である『あつぎこどもの森公園』の自然環境を守り、育て、その大切さを伝えます。
- 私たちは、里山の自然環境の特性をいかした様々な体験の機会を子どもたちに提供し、生きる力を育みます。
- 私たちは、里山で継承されてきた農業や暮らしの知恵を伝承し、新たな里山の文化を育てます。

制作 ©あつぎこどもの森クラブ自然プロジェクトグループ 通巻86号

写真 吉田文雄・ナカノジュンゴ・山口勇一・青砥航次

連絡先 あつぎこどもの森公園管理棟 046-210-3433

E-mail atsugikodomonomorikurabu@gmail.com

HP: <https://atsugikodomonomori.com/>

みのりの秋



地面は落ちたどんぐりがいっぱい

2023年11月18日(土)

主催 あつぎこどもの森クラブ

このパンフレットのバックナンバーは右QRコードからダウンロードできます
<https://atsugikodomonomori.com/guidedwalk>



みのり いろいろ

みのりという言葉は、仕事を成し遂げた結果を表す意味なのですが、植物の世界では厳しい冬を乗り越えて、次の年に命を繋ぐ大事な営みです。それらの戦略を見てみましょう。

くっつく 引っかかる 鳥に食べられる 風に飛ばされる 水に流される



ヌスビトハギ



チジミザサ



オオオナモミ



コメナモミ



コセندگانグサ



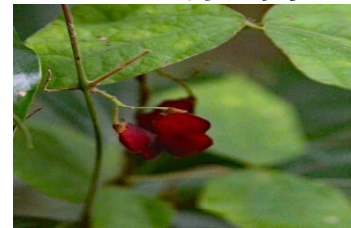
オニドコロ



カラスウリ



クサギ



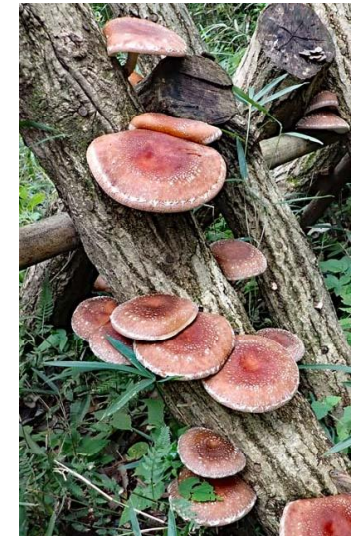
トクリマメ



クヌギ



オモダカ



シイタケ

左の写真
くっつく仕組みは
ルーペなどで確認し
よう。

最近のこどもの森公園

11月
11日

蘚苔類



コホウオウゴケ



イチョウウキゴケ

イチョウウキゴケ 田んぼ落水後も地面で育つ。環境省準絶滅危惧種 厚木では非常に減少している。

植物



エノキの黄葉



ヤクシソウ



キチジョウソウ



マルバスミレ閉鎖花



ナガバノコウヤボウキ



アキノウナギツカミ



稲刈りをした後の田んぼの稲からひこばえが出てそこから穂が出ていました。
白く見えるのはおしべです。

キノコ



ヒトヨタケ



コフキサルノコシカケ



マンネンダケ



(裏)



アミスギタケ

昆虫



アゲハチョウ幼虫



羽化直後のキタキチョウ このまま越冬する



サトクダマキモドキ



ニホントビバナフシ



セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ



オオハナアブ
幼虫は湿地の泥中

森を作ろう 仲間を募集

ムササビの道脇にクヌギやコナラなどの植樹をします。協力して下さる方
2024年1月13日(土) 13:00から
(予備日) 2月17日(土)



左の写真はムササビの道入口付近で育つ林の様子です。

この林は2018年11月こどもの森フェスタ参加したみなさんが苗を植えたものです。

5年でこんなに育ちました。

この後の斜面はまだ荒地のままです。ここをみどりの森にしたいと思っています。

森はCO₂吸収源として地球温暖化を防ぐはたらきをします。またクヌギやコナラから出る樹液にはオオムラサキやカブトムシが集まるので楽しい場所になってくれます。



森林のはたらき



植樹する場所

こどもの森ガイドウォーク(自然観察) 原則毎月第3土曜日

原則事前申し込み制で、定員に空きがある場合は当日参加もできます。会員に限らず誰でも申し込みます。

管理棟集合 参加無料どなたでも参加できます。 開始時間要確認

4月15日	雑木林の春	11月18日	みのりの秋
5月20日	新緑の空中回廊を歩く	12月16日	生き物の冬越し
6月17日	木の実を見つけよう	2024年	次回
7月15日	木もれ日の公園を歩く	1月20日	
8月19日	湿地の生き物を調べる	2月24日	冬芽とコケ
9月16日	草原の虫たち	3月16日	春の兆し
10月21日	秋の花		

植物モニタリング

原則毎月第2金曜日の9:30から 決まったコースを歩いて出現する植物を記録します。植物を覚えたい方により機会です。会員対象

草木染め勉強会

園内にある植物を使って草木染めをいろいろ試してみようという会です。毎月第3金曜日午前中。 会員対象です。(入会はいつでも受付けています)

いきものガイド

東京農大学生による生き物調べお手伝い 第1, 第3日曜14時 ~16時

